

時	ねらい	学習活動	評価規準・場面・方法	資料および指導・援助
1 もの の 豊 か な 日 本	<p>日本では、テレビや自動車などが普及し、ものが豊かであることをとらえ、その理由を、日本で国際化が進んでいることや近代的な発展を遂げてきたことを視点として自分なりに考えることができる。</p>	<p>1 日本と世界のくらしの違いを資料から調べ、考えを交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テレビや車など高価な製品を持っている数がアメリカやカナダについて多い。 ・一人あたりのエネルギーの輸入量がアメリカについて多い。 ・穀物の自給率は低い。 ・一人あたりのカロリーの摂取量はアジアの中で中国について多い。エチオピアに比べると1000カロリー高い。 ・イギリスやタイと比べると日常生活で使う工業製品が非常に多い。 <p>《単元を貫く課題》 「日本では、どうしてもものが豊かなくらしを送ることができるのか。」</p> <p>2 日本では、ものが豊かなくらしを送ることができる理由を予想し交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国とのかかわりでものを輸入したり、技術を教えてもらったからではないか。(国際化) ・便利さを追求し、産業を発達させたからではないか。(近代化) <p>3 本時のまとめをする。</p>	<p>アー 日本で、ものが豊かなくらしを送ることができる理由を、「国際化」「近代化」のいずれかの視点で考えている。</p> <p><場面> 学習活動2 <方法> 発言内容 ノートの記述</p>	<p>「車の所有台数」 「穀物自給率」 「テレビ受信機」 「エネルギーの輸入量・消費量」 (世界国勢図絵) 「日本、エチオピア、タイ、イギリスのくらし」 (浜島書店)</p> <p>「テレビについて比べてごらん。」などと世界と日本のデータを比較する視点を具体的に助言する。</p> <p>援助：日本が戦後、外国と活発に貿易をすることによって成長してきた事実をふまえて考えるよう助言する。</p>
<p>わたしたちの国日本で、テレビや自動車などもものが豊かなのは、外国との関わりの中で影響を受けたり、産業を発達させようと努力したりしたからだと思う。</p>				
2 進 む 国 際 化	<p>日本の住まいが50年前に比べて変わってきたのは、外国の影響を受けたり、便利さを求めて生活に役立つ工業製品が開発されたりしたからだと理解することができる。</p>	<p>1 昭和30年代の木造建築と平成のマンションについて比べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建物を比べると、木でてきているのに対し、マンションはコンクリートでできている。 ・木造建築は、各部屋が通じていて一つになっているのに対し、マンションは一つ一つの部屋が独立している。 ・料理を作る時、かまどで作るよりも、ダイニングキッチンで作った方が便利である。 <p>どうして住まいはこんなに変化したのか。</p> <p>2 資料から住まいが変化した理由を考え、交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・洋室とあるから、外国の影響を受けたと思う。 ・電子レンジ、オーブン、ガスコンロなどが発明され、生活がどんどん便利になるような工業技術の進歩があったからだと思う。 <p>3 日本の中に入り込んでいる外国の文化について話し合う。</p> <p>4 本時のまとめをする。</p>	<p>ウー 日本の住まいが変化してきた理由を、外国との関わりが密になったことを視点にして資料から読み取り、まとめることができる。</p> <p><場面> 学習活動2 <方法> 発言内容 ノートの記述</p>	<p>江吉良船橋地区の住まい (自作) 建物の外観、間取り、生活スタイルという視点から考えるように助言する。</p> <p>建て方別・構造別住宅割合 (総務省・統計局)</p> <p>イタリアやフランス中国など外国とのかかわりある市内の店を例示する。</p>
<p>日本の住まいが変わってきたのは、外国の影響を受けたことにより、便利さを求めて生活に役立つ工業製品が開発されたからだとということがわかった。そうした影響から、羽島市にも外国料理の店があるように、私たちの暮らしの中に外国の文化がたくさん入ってきているんだな。</p>				

時	ねらい	学習活動	評価規準・場面・方法	資料および指導・援助
3 古都の生活文化・京都	京都の人々が町家住まいを続けているのは、町家ならではの生活の知恵を生かしながら、四季に合わせて京都の伝統的な生活を楽しもうとしているためであることを理解する。	<p>1 京都市中京区と中央中校区の木造住宅の違いをとらえ、本時の課題を設定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活は不便だと思うのに、木造住宅をしている人の内2軒に1軒の人が町家住まいをしていることが不思議だ。 昭和29年の竹鼻町の通りが今も京都には残っていると感じた。 <p>どうして京都の人々は、町家住まいを続けているのだろう。</p> <p>2 京都の人々が町家住まいを続けているわけを予想する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1200年前から日本の都として栄えた歴史のある町なので伝統を守ろうとしているのではないか。 京都の心が落ち着くようなくらしが好きだからではないか。 修学旅行でいった時、清水寺などは観光客で一杯だった。観光客のことを考えているのではないか。 <p>3 京都の人々が町家住まいを続けているわけを町家の特徴、四季に合わせた町家の生活、町家の活用プランの資料をもとに考え、交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 夏の暑い時でも、工夫次第ではクーラーがなくても涼しくなる。炊事の時にでる煙は高い屋根でにがしてしまう。ちょっとした生活の知恵でくらしには困らないし、自分で生活を楽しむことができるからだと思う。 季節に合わせて京都の伝統を楽しむことができるからだと思う。 <p>4 日本各地で町並み保存が進んでいることを知り、本時のまとめをする。</p>	<p>イー 京都の人々が町家住まいを続けているわけについて、仲間との意見交流を通して自分の考えを深め、「伝統を重んじる」という住民の願いに着目して認識を深めている。</p> <p><場面> 学習活動3 学習活動4 <方法> 発言内容 ノートの記述</p>	<p>京都市中京区と中央中校区の木造住宅（自作） 昭和29年の竹鼻町の通りと比べて考えるよう助言する。</p> <p>前時までの学習や生活経験を基に考える姿を価値付ける。</p> <p>町家の特徴 四季に合わせた町家の生活（自作）</p> <p>「夏にクーラーがなくてもいいの。」などと問い返し、利便性ではなく少々不便でも工夫すれば快適な生活することができるという考え方に気づくことができるようにする。</p> <p>援助：京都には長く都がおかれ、歴史的な遺産が多いという地域的特性があり、そのことが住民の生活意識を支えていることを想起できるように助言する。</p> <p>日本各地の町並み保存（浜島書店）</p>
		京都の人々が町家住まいを続けているのは、暑さをしのぐ庭の工夫など町家ならではの生活の知恵を生かしながら、四季に合わせて京都の伝統的な生活を楽しもうとしているからだ。		
4 独特な生活文化・沖縄	沖縄に独特の文化が生まれたのは、沖縄独自の歴史の歩みや亜熱帯の自然環境を生かしたものであるからであることを理解する。	<p>1 沖縄の民謡をきいたり、自分たちの住居と沖縄の伝統的な住居を比べたりして、本時の課題を設定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 独特の力強いリズムのある曲だな。 ずいぶん頑丈そうな家だな。 <p>どうして沖縄に独特の文化が生まれたのか。</p> <p>2 沖縄に独特の文化が生まれたわけを調べ、交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本本土から遠く離れているから。 亜熱帯の気候で自然環境や生活が違っていているから。 琉球王国や沖縄県になる前に、中国や東南アジアとのかかわりがあったから。 大戦後にアメリカ支配の時代があったから。 <p>3 現在の沖縄の姿を知り、本時のまとめをする。</p>	<p>イー 沖縄に独特の文化が生まれたわけを自然と歴史の二つの視点から正しくとらえている。</p> <p><場面> 学習活動3 学習活動3 <方法> 発言内容 ノートの記述</p>	<p>沖縄民謡 沖縄竹富島の住居</p> <p>歴史資料集 地図帳</p> <p>援助：自然、歴史の視点を比較したり、関連させたりしながら考えるように助言する。</p> <p>沖縄県の観光収入</p>
		沖縄に独特の文化が生まれたのは、歴史の歩みや自然環境が本土とは違うからだ。現在も独特の文化を生かした観光産業が盛んになっているんだな。		